

わかりやすい佐世保市の決算書

～令和4年度普通会計決算～



佐 世 保 市

目 次

はじめに	1
1. 決算ってなに？	2
2. どんなお金が入ってきたの？	3
3. どんなことにお金を使ったの？	5
4. 具体的にどんなことをしたの？	10
5. 貯金や借金はどれくらいあるの？	16
6. 佐世保市の財政は大丈夫なの？	17
7. 令和4年度決算を振り返って	20

はじめに

佐世保市では、市民の皆さんに、市政運営に関する情報をより広く知っていただきたいと考えています。決算については、決算書や主要な施策の成果報告書等を公表していますが、これらは主に数字や文章で書かれており、慣れていない方にとっては少し読みにくいものとなっています。そこで、多くの市民の皆さんに佐世保市の決算状況や税金の使い道などを分かりやすく知ってもらいたいという思いから、本冊子を作成しています。

佐世保市では、道路の整備や子どもたちの教育、社会福祉全般、ごみの収集など、皆さんの生活に密着した様々なサービスを提供しています。

この冊子を通して、市の事業や財政状況に関するご理解を深めていただくと幸いです。

(注1) 本冊子では、分かりやすい表現を重視した表現をしています。

(注2) 本冊子では、総務省が定めた全国一律のルールにより算出した、普通会計決算に基づいた決算額を記載しています。



1 決算ってなに？

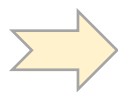
市はあらかじめ、どんなお金が入り、どんなことにいくら使うかという計画を立てています。
これを「予算」といいます。
この計画に対し、実際にどれだけのお金が入ってきて、どれだけのお金を使ったのかをまとめたものを「決算」といいます。
計画どおりにきちんと使われたのか、市民の代表者が集まる議会などで内容を確認していただいています。

★予算から決算までの流れ



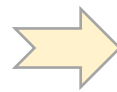
予算編成

1年間にどれくらいのお金が入ってくるかを見込み、お金の使い方の計画（予算）を立てます。



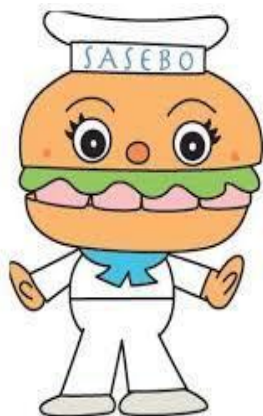
予算執行

お金の使い方の計画（予算）に沿ってお金を使っていきます。



決算

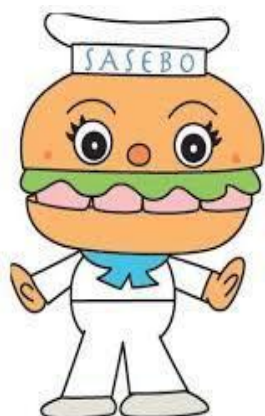
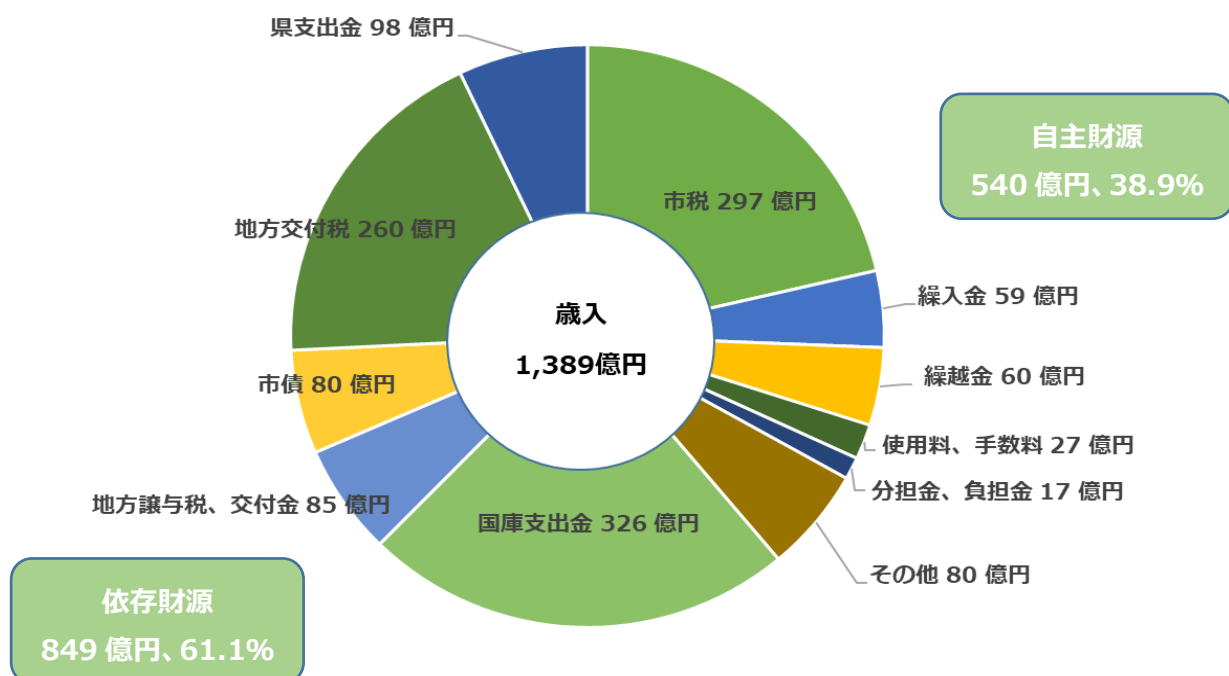
計画に対して実際にどれくらいのお金が入り、使ったのかを公表し、議会で承認をいただきます。



1年間の予定を立ててお金を使っていくけど、台風などの自然災害の発生や、新型コロナウイルス感染症などの社会情勢の変化などによって、状況が変化することがあるよ。これらの予定していなかった事態に対応するために、年度途中で計画を変更することがあり、これを「補正予算」というよ。

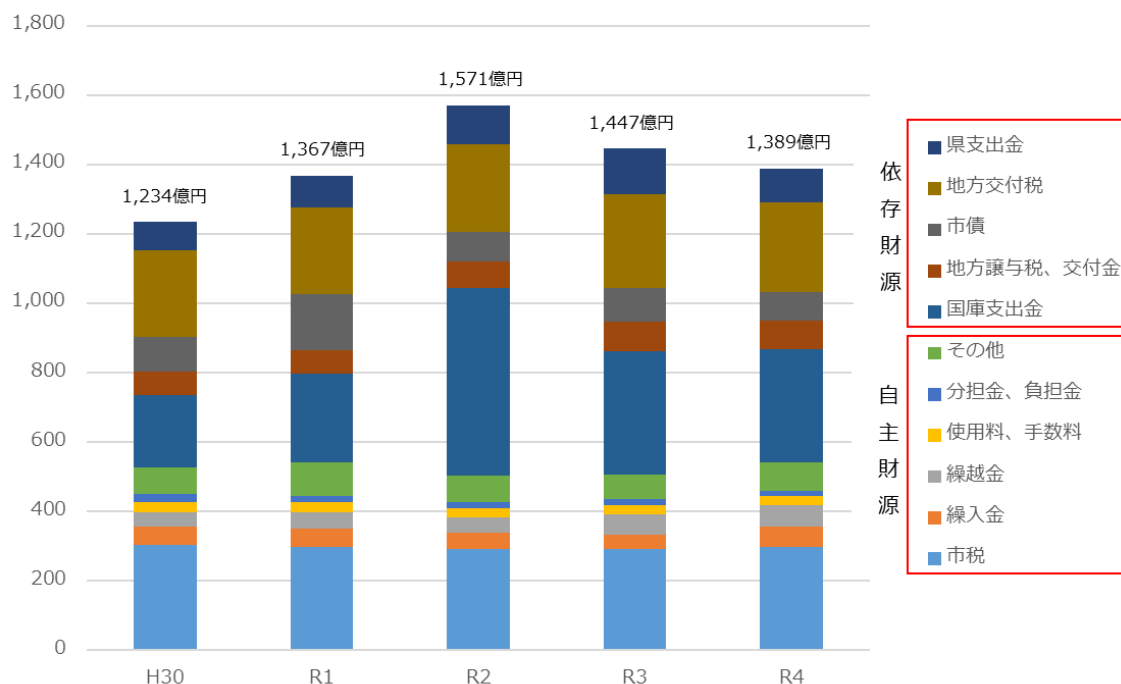
2 どんなお金が入ってきたの？

令和4年度の決算では、入ってきたお金（歳入）は、1,388億8,994万円となりました。費目別では下記のとおりとなっており、市内に住んでいる人が納める個人市民税、市内に事務所がある法人が納める法人市民税、市内に土地や家などを持っている人が納める固定資産税といった税金のほか、国や県から入ってくるお金、施設の使用料、銀行などからの借金、貯金を取り崩したお金などがあります。



「市税」から「その他」までは自主財源といい、その割合は全体の約 38.9%となっているよ。それ以外は依存財源といい、全体の約 61.1%を占めているね。市民の皆さんからいただいた税金は自主財源の多くを占めていて、市の重要な財源になっているよ。それぞれの項目については 8 ページで解説するね。

過去5年間の歳入の推移（費目別）



解説

過去5年間の佐世保市の歳入の推移をグラフで示しています。歳入全体は昨年度より4.0%減少しました。特に、「国庫支出金」と「県支出金」が大きく減少しており、これはコロナ禍対応の子育て世帯などへの給付金や飲食店への協力金が減少したためです。

令和2年度は歳入決算額が大きくなっていますが、これは令和2年度に新型コロナウイルス感染症による経済的影響への緊急経済対策として、1人10万円の特別定額給付金が支給されたことによるものです。この給付金自体は佐世保市が支給しますが、それにかかった費用は全て国庫支出金として佐世保市に入ってきます。

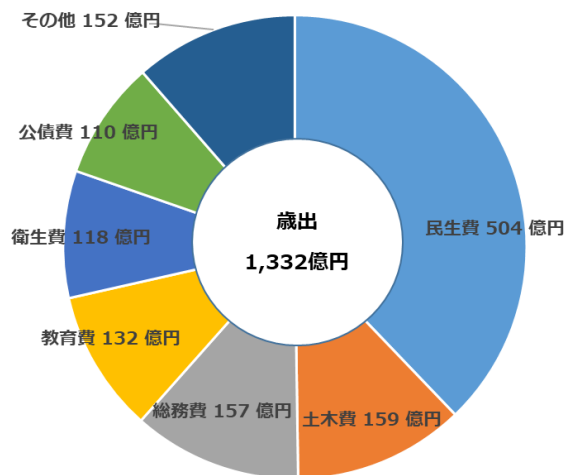
自主財源についてはほぼ同水準で推移していますが、上記のような国の経済対策などがあった場合、依存財源の規模が変動するため、それに合わせて決算規模も増減することとなります。

3

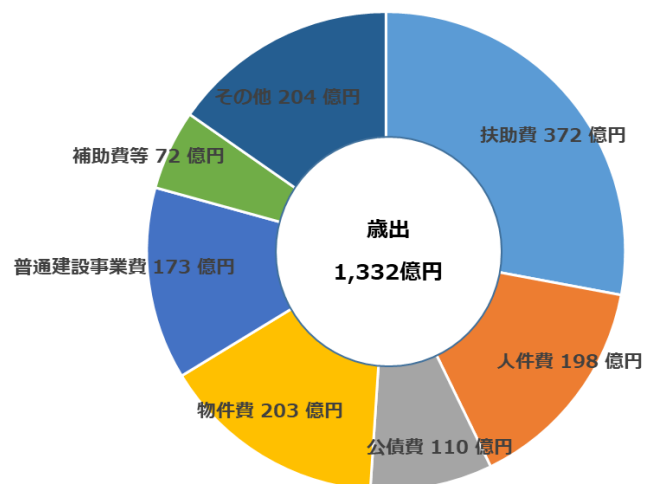
どんなことにお金を使ったの？

令和4年度の決算では、使ったお金（歳出）は、1,331億9,647万円となりました。「何のために使ったのか」という観点で分類したものが目的別、「どんなことに使ったのか」という観点で分類したものが性質別という分け方です。

目的別

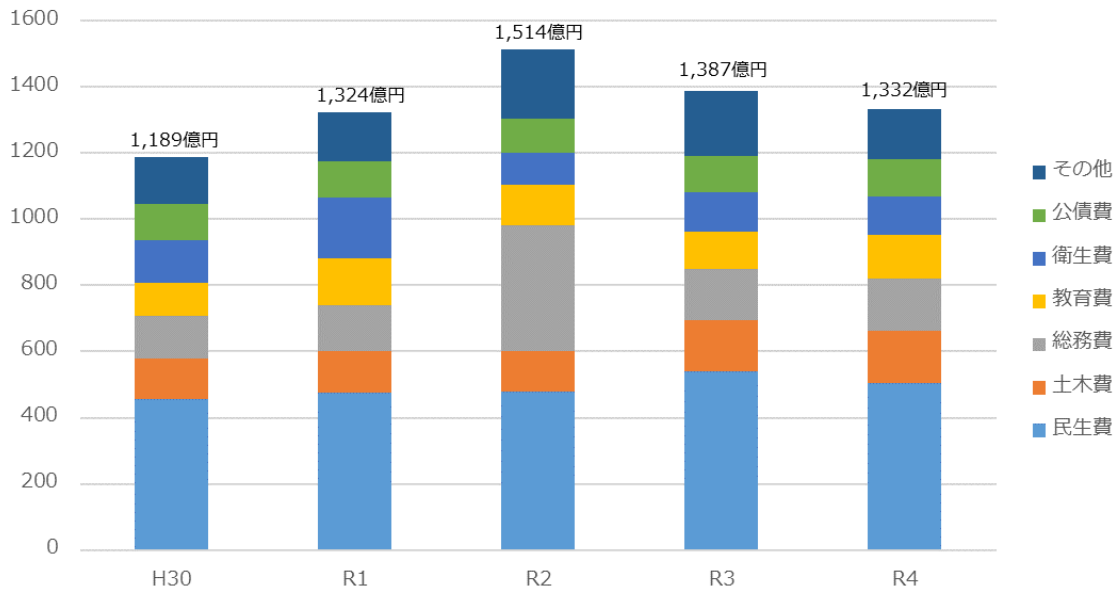


性質別



目的別では民生費が504億円で、歳出全体の約37.8%を占めているね。性質別では扶助費、人件費、公債費を「義務的経費」というけど、それらで歳出全体の約51.0%を占めているよ。義務的経費については支出することが制度上義務づけられているから、削減することが難しい経費だよ。それぞれの項目については9ページで解説するね。

過去5年間の歳出の推移（目的別）

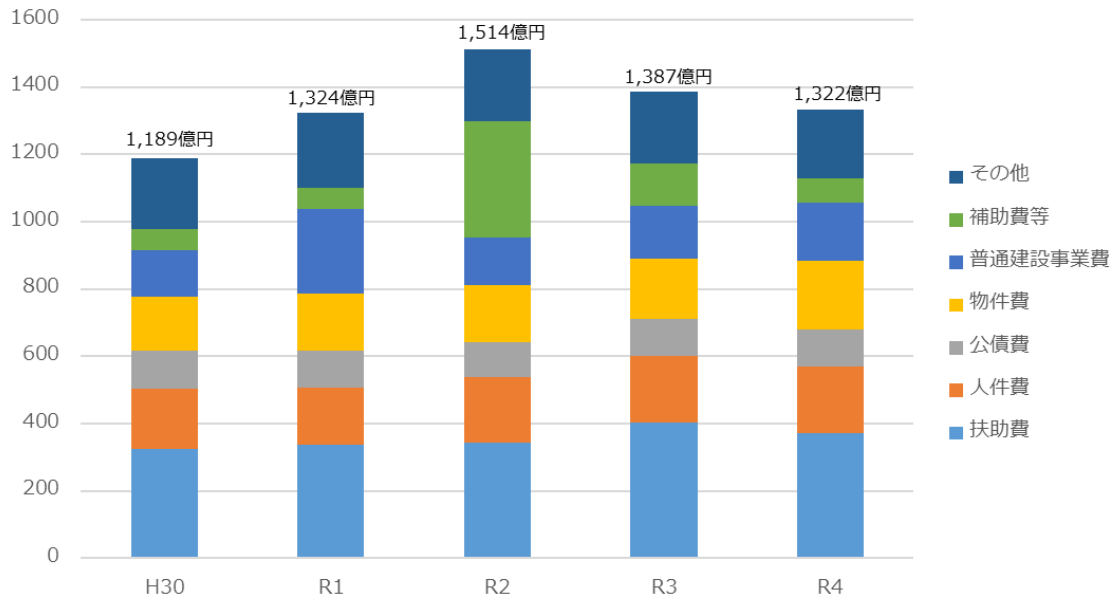


解説

過去5年間の佐世保市の歳出（目的別）の推移をグラフで示しています。歳出全体は昨年度より3.9%減少しています。特に、「商工費」と「民生費」が大きく減少しており、これはコロナ禍対応として実施した飲食店への協力金事業や、子育て世帯などへの給付金が減となったためです。また、「教育費」は学校給食費を公会計化したため増加しており、「土木費」は前畑崎辺道路整備事業の進捗などにより増加しました。

本市の特徴として、子どもや高齢者、障がい者などへのサービスを提供するための「民生費」の割合が大きく、高齢化の影響などで今後も増える見込みとなっています。

過去5年間の歳出の推移（性質別）



解説

過去5年間の佐世保市の歳出（性質別）の推移をグラフで示しています。義務的経費（人件費・扶助費・公債費）は昨年度より4.5%減少しました。特に「扶助費」と「公債費」が減少しており、これはコロナ禍に伴う子育て世帯などへの給付金や、借金の返済が減ったためです。

扶助費は子どもや高齢者、障がい者などを支援するためのお金のことですが、毎年、歳出の多くを占めていることが分かります。扶助費については民生費と同様、高齢化の影響によってこれからも増加することが見込まれています。

また、老朽化した公共施設の補修・更新や学校再編などによる普通建設事業費の増が今後見込まれています。

歳入の分類

項目	説明
自主財源	市が自主的に収入できるお金
市税	市民の皆さんから納めていただいた税金 (市民税、固定資産税、都市計画税など)
分担金、負担金	市の行う事業により利益を受ける方からいただくお金 (保育料など)
使用料、手数料	市の施設の利用や特定の事務により利益を受ける方からいただくお金 (テニスコート使用料、住民票の写しの交付手数料など)
財産収入	市が有する財産の売払い等により得たお金 (土地売払収入など)
寄附金	市にいただいた寄附金 (ふるさと納税寄附金など)
繰入金	各会計からの資金の受け入れ、基金の取り崩しなど (預金の引き出しなど)
繰越金	前年度に余ったお金
諸収入	その他の収入 (指定ごみ袋代、宝くじ交付金など)
依存財源	国や県の基準により決まった額を交付されるお金
国庫支出金	国から佐世保市に交付されるお金
県支出金	県から佐世保市に交付されるお金
地方交付税	国税の一定割合を財源として、国が一定の基準により市に交付する お金
地方譲与税、交付金	国や県から一定の基準により譲与、交付されるお金
市債	市が国の機関や銀行等から借り入れるお金

解説

表の色がついている箇所は「一般財源」と言い、使い道が決まっていないお金で、どの事業にも使う事ができるお金のことを言います。それ以外の財源は「特定財源」と言い、使い道が決まっているお金のことを言います。

歳出の分類

目的別

項目	説明
議会費	議員報酬や議会の運営にかかるお金
総務費	庁舎管理、市税の賦課徴収、戸籍の管理、選挙などにかかるお金
民生費	社会保障や福祉施設の管理・運営などにかかるお金
衛生費	予防接種やがん検診、ごみ収集などにかかるお金
労働費	労働者の就労支援などにかかるお金
農林水産業費	農業の振興や山林の管理などにかかるお金
商工費	商工業の振興や、観光の推進などにかかるお金
土木費	道路、公園、市営住宅などの整備や維持管理にかかるお金
消防費	消防や防災などにかかるお金
教育費	教育環境の整備や社会教育などにかかるお金
公債費	借金の返済金

性質別

項目	説明
義務的経費	制度的に義務付けられた経費
人件費	職員の給与や議員報酬にかかるお金
扶助費	子どもや高齢者、障がい者などを支援するためのお金
公債費	借金の返済金
裁量的経費	政策により柔軟に増減できる経費
物件費	消耗品や印刷代、光熱水費などのお金
維持補修費	道路や施設などの修理にかかるお金
補助費等	民間に対する補助金、他の公共団体に交付される交付金など
積立金	財政運営を計画的に行うための貯金
投資、出資、貸付金	中小企業の経営安定化を目的とした貸付金など
繰出金	他の会計に支払うお金
普通建設事業費	道路や施設の工事などにかかるお金
災害復旧事業費	台風などの災害により被害を受けた施設等を復旧するためのお金

4 具体的にどんなことをしたの？

令和4年度に実施した主な事業について、目的別に紹介します。

議会費

市政推進事業

215万円

市政推進のために、当面する課題について市長とともに、また、基地問題や交通問題など、市議会として課題解決のため、調査研究等を行い、国等に対し要望活動を展開しました。

- ・ 基地政策特別委員会要望活動 (8月18日～19日)
- ・ 国県要望活動 (8月24日～25日)
- ・ 交通体系整備特別委員会要望活動 (11月7日～8日)



議場システム改修事業

2,469万円

議会運営の安定化、効率化、迅速化のために、老朽化した議場設備と録音放送機器の改修し、議場内機器の一元管理を行えるよう整備しました。

- ・ 議場内機器（カメラ、マイク、残時間表示計等）の更新
- ・ 一元管理を行えるシステムの導入



UJターン促進事業

5,441万円

移住促進のため、移住定住の相談や地域の魅力の積極的な情報発信を実施し、移住者のニーズに沿った補助金制度等の運用を実施しました。また、関係人口の創出・拡大を図るため、西九州させば広域都市圏ワーケーションツアーの構築・受入を推進しました。



オンライン移住相談受付

YOKAワーケーションツアーパンフレット

総務費

本庁舎リニューアル事業費

9億3,279万円

施設の長寿命化のため、本庁舎6階、3階、2階一部及び地下1階一部の内装改修工事等を実施しました。



行財政改革・地方分権推進事業費（オフィス改革の推進）

225万円

スマートワーク環境に対応したオフィスの見直しに向け、試行実施による効果検証を行うため、行財政改革推進局の執務室のレイアウトを一新し、フリーアドレスの導入、ペーパーレス化の推進等を行いました。



総 務 費	キャッシュレス化推進事業	1,608万円
	窓口での証明書発行手数料の支払いや納付書による施設使用料の支払い等に、スマホ決済などのキャッシュレス決済を利用できるようにするなど、利便性の向上に努めました。 【対象窓口】 戸籍住民窓口課、市民税課、各支所・宇久行政センター	
	交通安全教育事業	1,979万円
交通安全意識の高揚及び交通事故の減少を目指し、高齢者や幼児を対象にシミュレータ機器を活用した交通安全教育を実施しました。		
地区自治協議会活動等支援事業	7,796万円	
地域コミュニティの維持・活性化を推進するため、地区自治協議会の活動に必要な補助金の交付や、活動の支援を行いました。また、令和5年度から開始する「第3期佐世保市地域コミュニティ推進計画」を策定しました。		
民 生 費	私立保育所等運営費（施設型給付費・地域型保育給付費） （保育料無償化分）	8億6,172万円
	子育てにかかる保護者の負担を軽減するため、3歳児クラスから小学校就学前の子どもと、住民税非課税世帯の0～2歳児を対象に、保育料の無償化を行いました。	
	福祉医療支給費	5億9,734万円
	安心して出産・子育てができる環境づくりのため、令和4年10月分の診療費から、小中学生やひとり親家庭等に対する支援として、償還払い方式から現物給付方式に移行しました。	
	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 （ひとり親世帯以外も含む）	3億6,697万円
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯を対象として、その実情を踏まえた生活の支援を行うため、給付金を支給しました。		
障がい者等在宅人工呼吸器使用者非常用電源購入費給付事業	425万円	
災害発生時に身体的状況により避難が困難な在宅の人工呼吸器使用医療的ケア児（者）に対し、生命の維持に必要な非常用電源の購入に対する助成を行いました。		

衛 生 費	新型コロナウイルス感染症対策事業費	8億8,352万円
	新型コロナウイルス感染症にかかる各種相談対応、陽性者等への対応、行政検査や積極的疫学調査の実施及び市民への周知啓発等を行うとともに、陽性者の入院医療費等公費負担を行いました。	
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	12億1,133万円
	新型コロナウイルスワクチンについて、集団接種や個別接種を実施するため、国から供給されたワクチンの速やかな接種が可能となるよう体制整備を行いました。	
	動物愛護センター管理運営事業	3,191万円
	狂犬病予防のため、犬の登録や狂犬病予防注射の推進などを実施しました。また、動物愛護の推進を図るため、引取り等を行った動物の飼育管理や譲渡会の開催、負傷動物の治療、適正飼養の普及啓発などを行いました。	
3歳児健康診査事業	517万円	
幼児期最後の健康診査として、身体の発育・精神面の発達・視聴覚障害の早期発見を目的として3歳児に対し総合的な健康診査を実施しました。		
事業系ごみ対策事業	903万円	
食品ロスの削減のため、賞味（消費）期限が近くなった食品などをお得に購入できるWebサービス「サセポタベスケ」の運用を行いました。 ※参加事業者 24店舗、登録者数 3,316人 (令和5年8月末時点)		
労 働 費	若者市内就職促進事業	150万円
	若年者の市外流出や企業の人手不足解消を目的として、高校生を対象とした企業説明会を実施しました。	
勤労者福祉推進事業	12,540万円	
市内中小企業や勤労者の福祉の増進や、市内企業への就業定着を目的として、福利厚生充実や勤労者福祉増進に寄与する関係団体への事業補助を行いました。		

農 林 水 産 業 費	農畜産業スマート化・高品質化支援事業 2,614万円
	<p>農家の高齢化や担い手不足の慢性化により重労働を伴う農畜製品の生産が年々減少している現状を打開するため、スマート農業技術の導入や、農畜産物の高品質化に対する取組への支援を実施しました。</p> 
	ため池調査事業 3,447万円
	<p>ため池利用者・下流域住民の安全確保や防災意識の向上を図るため、41箇所のため池ハザードマップを作成しました。また、劣化による農業用ため池の決壊の危険性を評価するため、30箇所の劣化状況評価を行いました。</p> 
	水産センター機能強化事業 2億9,742万円
<p>本市の水産業、特に栽培漁業の拠点施設である水産センターの機能強化を目的として、施設整備等を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新魚種生産棟実施設計業務（委託） ・調餌棟新築工事 ・ろ過機・貯水槽架台新築工事 など 	
情報収集等業務効率化事業 64万円	
<p>目標とする農地利用の姿を示した目標地図の素案作成や利用状況調査などが、タブレット端末を用いて行う仕様となったため、タブレット端末を18台購入しました。</p> 	
商 工 費	電子地域通貨・させばe振興券発行事業 8億4,384万円
	<p>地域経済の活性化を図り、生活者支援を実施するため、デジタル地域通貨を導入し、第1弾としてデジタルの仕組みを使ったプレミアム付商品券「させばe振興券」を発行しました。</p> 
佐世保市内でゆったり宿泊キャンペーン事業 3億210万円	
<p>経済対策のため、市内の宿泊施設に宿泊される方を対象に、宿泊料金の半額（上限3千円）を助成するキャンペーンを実施しました。</p> 	

土木費	前畑崎辺道路事業 17億196万円	
	<p>大黒・崎辺地区における狭隘な既存道路の交通環境を抜本的に改善するため、「基地との共存共生」を目指し、地域の交通環境改善に資する本道路の整備を、引き続き実施しました。</p> <p>事業期間：平成29年度～令和7年度 全体計画：約2,840m</p>	  <p>【完成】 天神トンネル内部 (環工コンクリート)</p>
	公園施設長寿命化対策事業 1億1,111万円	
	<p>老朽化が進行している公園施設の計画的な更新等を行うため、「佐世保市公園施設長寿命化計画」に基づき、公園施設の長寿命化対策を実施しました。</p>	
費	大黒住宅建替3期事業 10億3,386万円	
	<p>佐世保市営住宅長寿命化計画に基づき、大黒住宅3番館の建替工事を実施しました。</p> <p>※鉄筋コンクリート造 8階建て（一部3階建て） 91戸</p>	
	ポートセールス振興業務 3,739万円	
<p>クルーズ客船誘致と寄港時間の延長のため、佐世保市制120周年をきっかけとした三浦地区一帯の賑わい創出を図りました。また、クルーズ客船の予約に係る利便性の向上を図るため、入港予約システムの整備を行いました。</p>		
消 防 費	自動車、機械整備事業・自動車機械更新整備事業 1億702万円	
	<p>急病人やけが人を病院へ搬送する救急車や、火災現場などで活用する消防車を整備しました。</p>	 
	防災行政無線整備事業 1,915万円	
<p>災害情報の伝達を強化するため、12地区において希望世帯へ戸別受信機を配付し、市内全地区での初期配付を完了しました。</p>		

教育費	私立幼稚園等運営費（施設型給付費）（保育料無償化分） 2億453万円
	<p>子育てにかかる保護者の負担を軽減するため、3歳児クラスから小学校就学前の子ども（一部満3歳児含む）を対象に、保育料の無償化を行いました。</p> 
	計画策定・管理事業 384万円
<p>本市のスポーツ施策の方向性を明確にし、様々な団体との連携により、スポーツによる相乗的な効果を展開していくことを目的に、庁内課長会議や策定委員会を執り行い、佐世保市スポーツ推進計画を策定しました。</p> 	
災害復旧費	学校給食費管理事業 1億1,274万円
	<p>学校給食費会計の透明性の向上、適正な管理運営及び学校現場の負担軽減により児童・生徒と向き合う時間の確保を図るため、令和4年4月から学校給食費の公会計化を実施しました。</p> 
災害復旧費	土木施設災害復旧費 3億3,117万円
	<p>大雨や台風などにより被害を受けた土木施設（道路・河川など）について、原形復旧を行いました。</p> 
	農業用施設災害復旧事業 2億3,046万円
<p>大雨や台風などにより被害を受けた農業用施設（ため池・農道・水路など）について、原形復旧を行いました。</p> 	

5

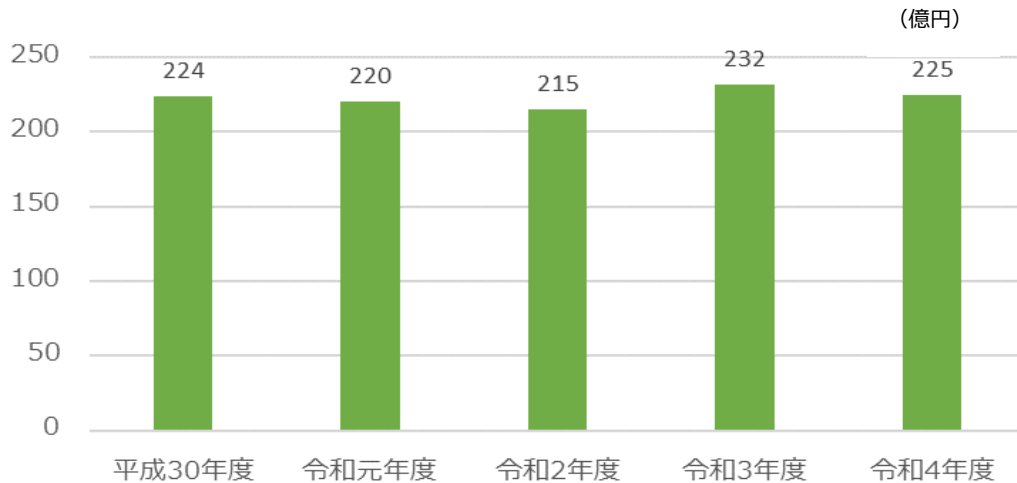
貯金や借金はどれくらいあるの？

市では、貯金のことを「基金」、借金のことを「市債」と呼んでいます。

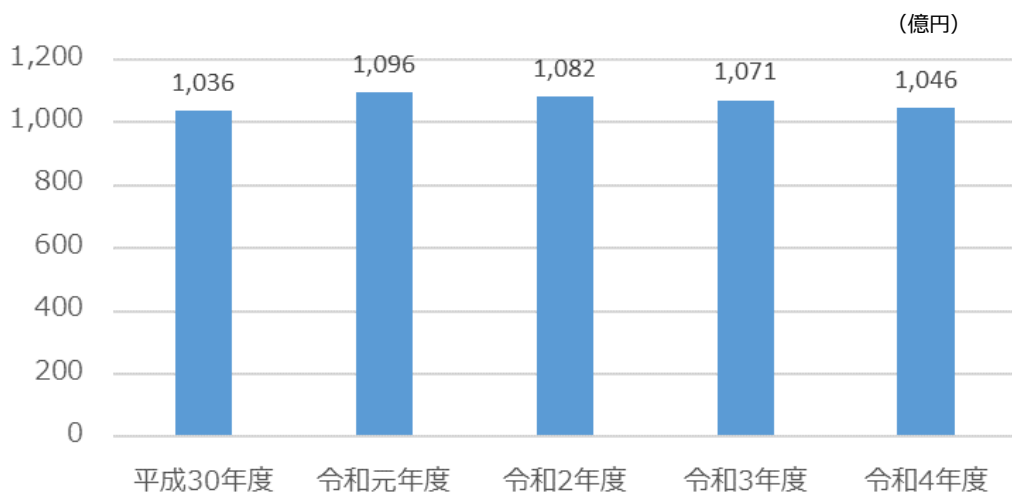
令和4年度末の基金（貯金）残高は225億4,818万円となっており、昨年度から6億2,172万円減少しました。基金残高は減少したものの、目標としている水準は維持しており、不測の事態に備える体制は確保できています。

また、令和4年度の市債（借金）残高は1,045億8,922万円となっており、昨年度から25億5,552万円減少しました。

基金残高の推移



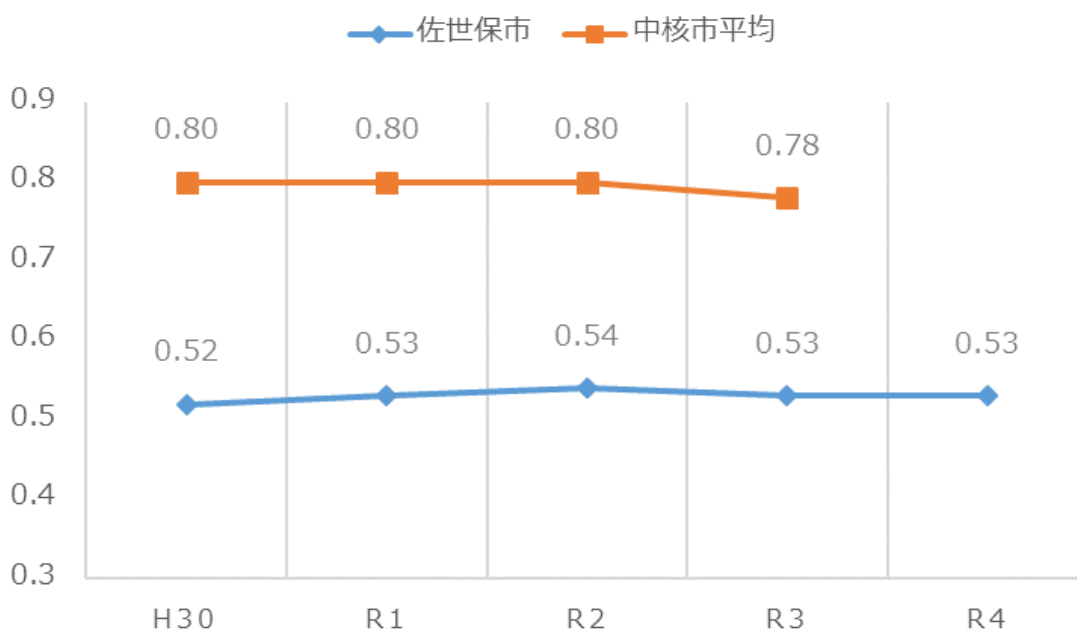
市債残高の推移



6 佐世保市の財政は大丈夫なの？

ここでは、佐世保市の財政状況を示す指標を3つ抜粋し、解説していきます。

(1) 財政力指数（3か年平均）

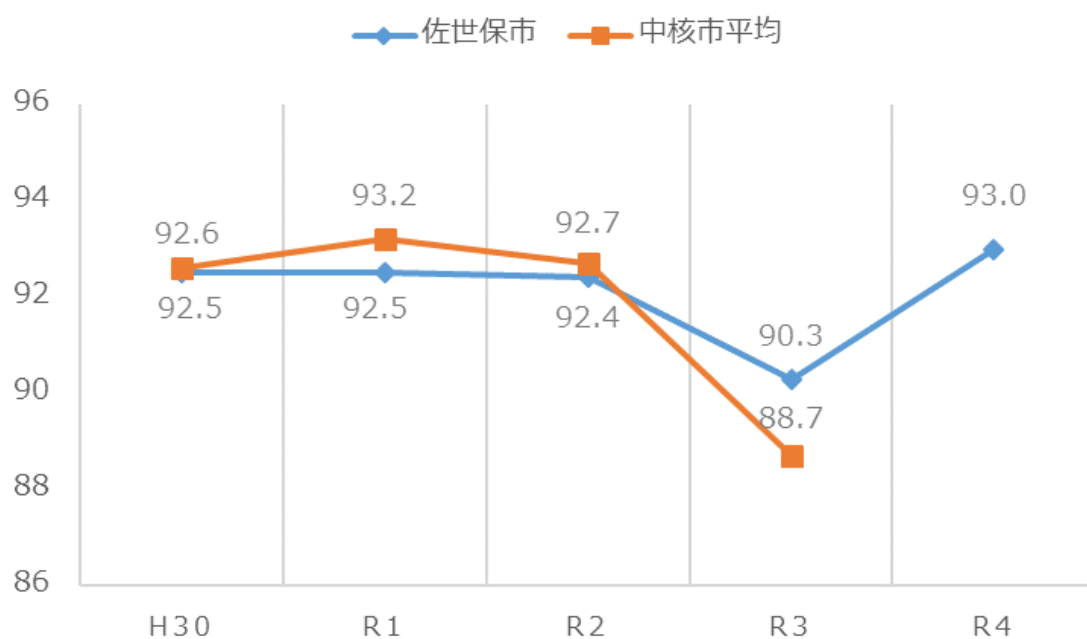


解説

財政力指数とは市の財政力を示す指標で、標準的な行政経費に対する、市税等の一般財源収入の割合を過去3か年の平均で算出したものです。簡単に言うと、「標準的な行政サービスを提供するために必要なお金をどれだけ自己の財源で賄えているか」を示す指標で、数字が高ければ高いほど良い指標になります。

佐世保市の令和4年度の財政力指数は0.53となっています。令和4年度の中核市平均はまだ公表されていませんが、令和3年度の数字は0.78となっており、佐世保市は他の中核市と比較して、行政経費に対する市税等の一般財源の割合が低いことが分かります。

(2) 経常収支比率



解説

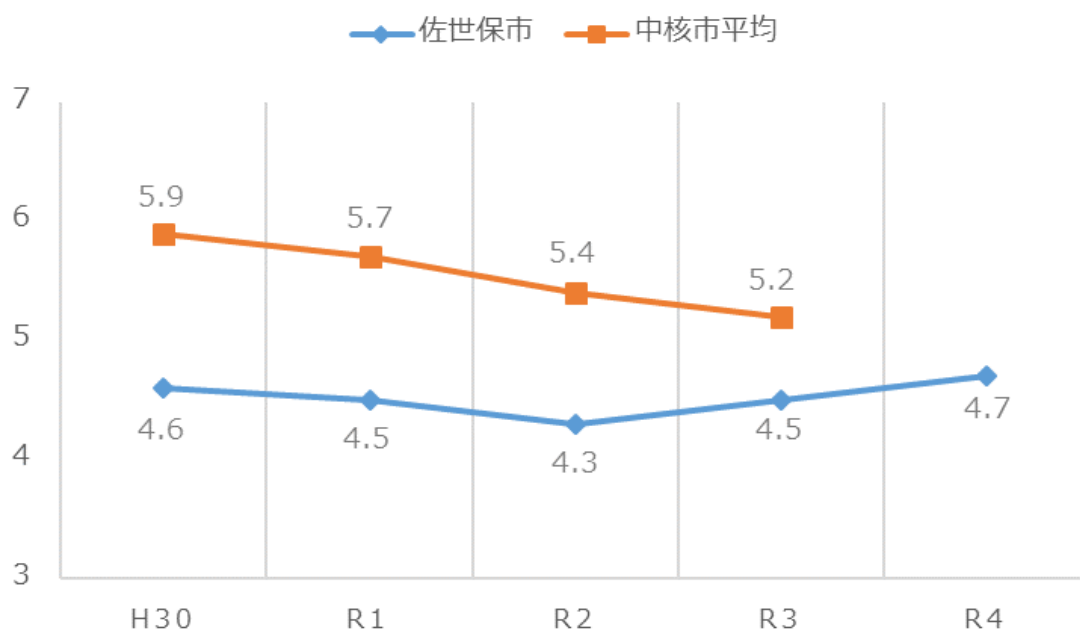
経常収支比率とは、経常的に入ってくるお金のうち、経常的に使用するお金の財源となったものの割合を示すものです。この数字が高いほど、臨時的に必要となった事業などにお金を回すことが難しくなるため、数字が低い方が良い（弾力性が高い）指標となります。

（例）家計で例えると・・・

給料などの経常的な収入に対して、食費や家賃などの生活費や教育費などの経常的な支出の割合が大きくなると、突発的な事故などで急な出費が発生した時にお金を回すことが難しくなります。

佐世保市の令和4年度の経常収支比率は93.0となっています。過去4年間の佐世保市と中核市平均を比較するとほぼ近い数字となっていることが分かります。

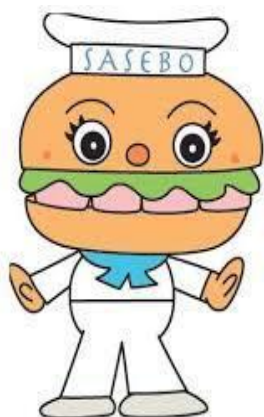
(3) 実質公債費比率



解説

実質公債費比率とは、通常見込まれる収入に対する借金返済のためのお金の割合のことで、少なければ少ないほど借金の負担が少ないことを表しています。

佐世保市の令和4年度の実質公債費比率は4.7となっています。過去4年間の中核市平均と比較すると佐世保市の実質公債費比率は少なくなっており、他の中核市と比較して、佐世保市の借金の負担は小さいことが分かります。



ここでは3つの指標を見てきたけど、同規模の他団体と比較して財政力指数は低く、経常収支比率は平均並み、実質公債費比率は低いことが分かったね。借金の金額は大きいけど、他の中核市と比較すると、実はその負担は少ないことが分かったよ。でも財政力指数が低く、市税などの一般財源は他市と比較して少ないから、収入を増やすための努力をしていく必要があるね。

7

令和4年度決算を振り返って

令和4年度の決算では、歳入歳出の差引で約57億円の黒字となりました。この余ったお金は翌年度の繰越金となり、令和5年度の事業に活用されることとなります。

基金の残高は前年度と比較して減ったものの、目標としていた金額は確保できていること、市債残高についても約26億円減少させることができたこと、また、本市が取り組んでいるリーディングプロジェクト関連の取組みを引き続き推進することなどにより、活力ある地域づくりが進んだことなどから、総じて堅実な財政運営ができたものと考えています。

しかし、佐世保市は自主財源に乏しいことから、財政的に安定しているとはいえません。さらに、少子高齢化や施設の老朽化、激甚化する自然災害への対応のほか、デジタル技術の活用や脱炭素化への取組などの新たな政策課題にも適切に対応していく必要があります。

そのため、将来を見据えた事業の見直しなどが必要不可欠となっています。



未来へつなぐ ゼロカーボン！
ZERO CARBON CITY
SASEBO